

市内の障がい者就労支援施設から防護服1,700枚を購入し、 介護施設や障がい福祉施設に配布しています

龍ヶ崎市では、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、業務や収入が減少している障がい者就労支援施設から、障がい者の就労機会の確保のために、1,700枚の簡易型感染症防護服を購入し、市内の介護施設や障がい福祉施設を対象に令和2年8月3日から配布を行っています。

この防護服は、市内のビニール加工品を取り扱っている障がい者の就労支援施設(株式会社 未来 アットホーム)が既存のビニール加工技術を活かし製作したものです。

防護服を受け取った施設からは、「万が一の際の備えができて安心」「マスクだけでは不安な時に役立っている」などの声が寄せられています。

今回配布した防護服は、市内の介護施設や障がい福祉施設で消毒作業時等の飛沫感染防止のために活用していただいています。また、龍ヶ崎市医師会でも購入し、市内の病院でも活用されています。



▲防護服のイメージ

■配布先	<ul style="list-style-type: none"> ・市内介護施設 6か所 ・市内障がい福祉施設 20か所
■防護服の詳細	<p>【製造元】 株式会社 未来 アットホーム (所在地:龍ヶ崎市佐貫町507番地16) ※就労継続支援A型</p> <p>【購入枚数/購入価格】 1,700枚/17万円(1枚:100円)</p> <p>【素材】 ポリエチレン</p>

担当課	<p>龍ヶ崎市 福祉部 社会福祉課 障がい者支援グループ 担当者:釣(つり) 連絡先:0297-60-1528(直通)</p>
-----	---